

4月1日から

町役場の組織が変わります

4月1日から、町役場の組織が一部変更になります。今回の見直しは、町民の皆さんにより良い行政サービスを効率的に提供できるよう、部・課及び係の再編統合を行うもので、変更点は以下のとおりです。



主な変更点

1. 総合窓口課、保険医療課を設置

住民保険課の業務を分離し、総合窓口・年金に関する業務を所管する総合窓口課、保険・福祉医療に関する業務を所管する保険医療課を設置します。

2. 各部の新設、名称変更などの再編

磯城郡3町による上水道事業の広域化の開始に伴い、上下水道部を廃止し、住民福祉部・産業建設部を住民環境部（総合窓口課、環境管理課、環境未来推進課）、健康福祉部（健康福祉課、子ども未来課、長寿介護課、保険医療課）、産業建設部（地域産業推進課、まちづくり建設課、下水道課）に再編します。

3. その他係の新設・統合

より良い行政サービスを効率的に提供できるよう、係の新設、名称変更、統合も行います。

副町長に高江啓史氏が就任しました

3月1日から開かれた、令和4年田原本町議会「第1回定例会」の本会議で、副町長の選任について同意を求める議案が提出されました。その結果、高江啓史氏が町議会の同意を得て、副町長に選任されました。任期は、4月1日から4年間です。



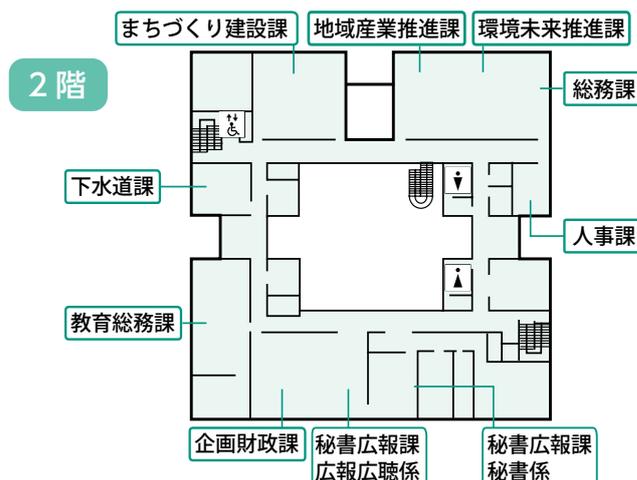
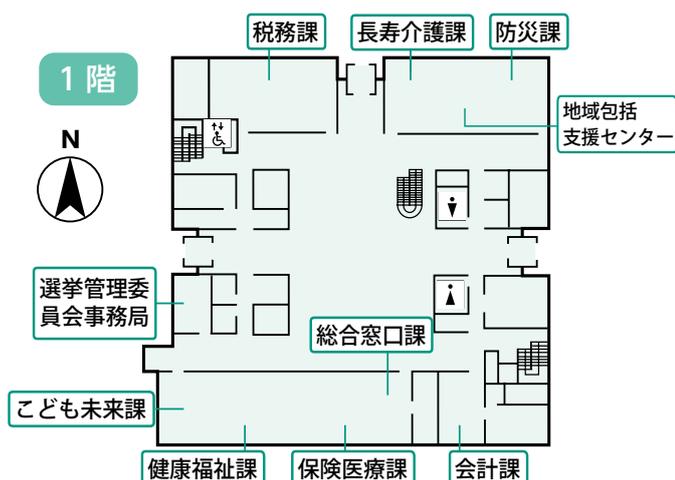
たかえひろふみ
高江啓史氏

経歴

平成元年1月30日生まれ。33歳。法務省、内閣官房及び民間企業を経て、令和2年4月入職。町長公室参事や産業建設部参事を歴任

本庁舎内の配置図

※3階の配置図の掲載は省略しています





町、ホンダ奈良自販(株)、奈良中央信用金庫の3者による包括連携協定が締結され、さらに協定における連携支援として、発電機・蓄電機が町へ寄贈されました。

今後3者が力をあわせ、地域のさまざまな課題への対応、地域活性化および町民サービスの向上を図っていきます。

2/28

3者による包括連携協定

力をあわせ地域を活性化



大塚製薬(株)と、住民サービスの向上及び住民の健康増進に関する包括連携協定を締結しました。これは、健康・スポーツ分野だけでなく、栄養も含めたさまざまな分野において連携協力するものです。健康・運動に渡る同社の知見を活用し、健康セミナーや熱中症対策セミナーなどのソフト面での支援・連携を図っていきます。

2/16

大塚製薬(株)との包括連携協定

健康で活力あるまちへ



信金中央金庫より、企業版ふるさと納税1千万円の寄附をいただきました。

これは、信金中央金庫の創立70周年事業「SCBふるさと応援団」に、奈良中央信用金庫の推薦をいただき申請したところ、町コミュニティFMラジオ事業の趣旨にご賛同いただいたことによるものです。

2/28

企業版ふるさと納税寄附目録贈呈式

地域のための事業を応援



◀防災士によるオンライン講座「家族防災計画」



▶防災食「わかめご飯」を皆で作って試食!

オンライン講座「親子で知ろう!防災のこと」(主催・伝統文化を次世代へつたえる会)が行われました。防災士・沖本可奈さんによる講座「家族防災計画」をはじめ、昔話から知る防災、防災食試食、野外中継、町防災課職員のお話など内容はもりだくさん。防災のことを、参加された親子の皆さんは楽しみつつ学んでいました。

2/23

地域を知って防災SDGs!

親子で知ろう防災のこと



ぶんぶく茶釜をアレンジした人形芝居「ぶんぶくぶんぶく」を楽しむ



吉本正弘さん(極楽寺住職)の招きにより、認定NPO法人おてらおやつクラブのおてらおやつ劇場が平野幼稚園で開催されました。子どもたちに笑顔になってほしいという思いで、吉本さんがお寺の浄財で上演をプレゼントしました。山添真寛さんによる人形芝居が上演され、園児たちは盛り上がりました。

3/1

おてらおやつ劇場

笑顔のプレゼント



町在住で自衛隊に入隊される予定の、東宗志郎さん(航空自衛隊入隊予定)、竹下菜那香さん(陸上自衛隊入隊予定)、中島崇仁さん(陸上自衛隊入隊予定)の3名への激励会が行われ、森町長と、自衛隊奈良地方協力本部長・広瀬和希さんから激励の言葉がかけられました。

2/25

田原本町自衛隊入隊予定者激励会

大切な人たちを守りたい

※新型コロナウイルス感染症による影響により、本紙に掲載されている情報が変更になる可能性があります。

最新の情報については、担当課へ問い合わせいただくか、町ホームページをご確認ください。